

進路だより

令和元年 11 月 22 日(金)

第 8 号

高浜市立高浜中学校

進路担当 岩月 晃

P T A 研修・教養委員会主催で行った高校見学会に、14 名の保護者の方々と参加し、豊田工業高等専門学校、岡崎城西高等学校、山本学園情報文化専門学校を見学させていただきました。この3校に進学した先輩もあり、授業に真剣に取り組む高校の卒業生たちの姿を見ることができました。見学会で見聞きしてきたことを、参加した保護者の方々の感想とともに紹介したいと思います。

豊田工業高等専門学校

豊田工業高等専門学校は、全国にある国立高専の中の1校で「豊田高専」と呼ばれています。「機械工学科」「電気・電子システム工学科」「情報工学科」「環境都市工学科」「建築学科」の5学科に分かれており、各学科40人定員で一学年に200人程在籍しています。最近では女子も増えてきており、現在の1年生は50名程度在籍しています。一般的な高校とは違い五年制の学校で、「制服がない」「夏休みが長い」など、高校よりも大学に近い制度の学校です。高浜からは、名鉄豊田線の梅坪駅まで電車で行き、そこから歩いて20分ほどで通うことができます。また寮もあり、全校生徒1000人中600人くらいが寮生活を行っています。(1年生は希望制、2年生からは選抜式)

卒業後の進路は、約半数が就職、残りの半数が進学です。進学に関しては少し特殊で、より専門的な勉強ができる豊田高専の専攻科への進学や、大学2、3年生への編入という形での大学進学などができるそうです。

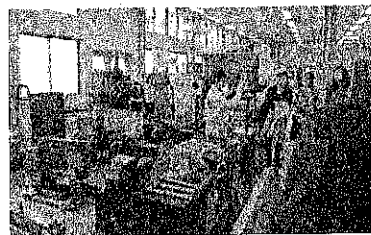
専門的な技術を身につけるための学校として、実習にとっても力を入れており、そのための施設がとて充実しています。今回見せていただいた「ものづくりセンター」の中には、多種多様な工作機械が置かれていました。また学科ごとの実習室や実験室などもたくさんあるそうで、各分野の最先端技術に触れられる環境が整っていると実感しました。

【保護者の感想】

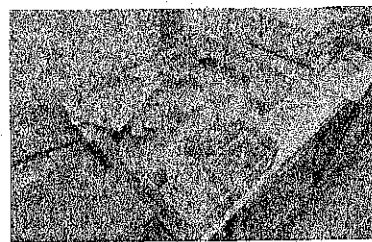
- ・一般科目と専門科目を学んで、社会に役立つ専門的な技術が身につけられることが、素晴らしいと思います。
- ・専門教育が充実しており、大学と同程度の知識も身につけられ、とても魅力ある学校でした。
- ・学年の約2割の人が、1年間の海外留学を経験していることに驚きました。
- ・企業とコラボして、実際の建物の設計を行うなど、実践的でとてもよい学校だと思いました。

岡崎城西高等学校

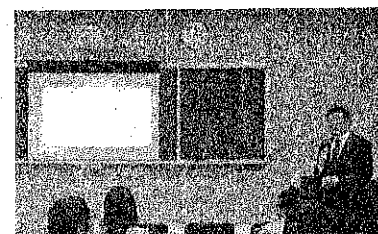
岡崎城西高校は、安城学園の姉妹校として1962年に男子校として設立されました。その後、共学に変わり、現在は男子が6～7割、女子が3～4割程度のバランスで在籍している学校です。高浜からは、名鉄本線の矢作橋駅まで電車で行き、そこから歩いて15分ほどで通うことができます。



〔ものづくりセンターの様子〕



〔実習で作った模型〕



〔教頭先生からの説明〕

普通科の中に、「特進Z」「特進Y」「学習X」の3種類のコースがあり、学力や進路の目標に合わせて、自分に適したコースを選べるようになっています。全教室に、電子黒板機能付きのプロジェクターが完備され、ICT機器を用いた授業や外国語教育、アクティブラーニングにも力を入れているそうです。また、就職にも対応しており、「アイシン」「デンソー」などの大手企業への就職者も毎年います。



〔ペットボトルキャップアート〕

「楽ではないが、楽しい学校」をモットーに、「苦手なことへの挑戦」「上達への挑戦」「新しいことへの挑戦」を通して、勉強と部活動の両立に加え、行事にも熱心に取り組んでいる学校です。「陸上部」「ソフトテニス部」「卓球部」など、全国大会で活躍をする部活動を含む16の運動部に、「和太鼓部」「ジャグリング部」などを含む18の文化部があります。文化部は、文化祭や地域のお祭りなどにも積極的に参加しており、美術部が作る文化祭の展示はテレビで紹介されるほどで、毎年何千人もの来客があるそうです。

【保護者の感想】

- ・行事が多く、生徒全員で盛り上げているようで、活気あふれる学校だと思いました。
- ・運動部だけでなく、文化部もたくさんあって、楽しそうでした。
- ・教室以外にも、「居場所がある」学校と聞き、魅力的に思いました。

山本学園情報文化専門学校

山本学園情報文化専門学校は、男子は「ビジネス科」のみ、女子は「ファッションデザイン科」「調理師科」「ビジネス科」の3つの学科のある専修学校です。学科・男女毎に校舎があり、そのどれもが名鉄知立駅から歩いて5分ほどで行くことができるため、高浜からは30分程度で通うことができます。



〔パソコン実習の様子〕

資格や技能の習得にとっても力を入れている学校で、各学科で専門科目の授業をされている先生は、その道のプロとして活躍されていた方々です。また、一週間の授業のうち半分が専門の内容で、パソコン室だけで5部屋もあるなど、そのための設備も充実しています。見学をした調理師科では、高中を卒業し山本学園に進学した生徒が、全国大会に出場できることが決まったという話を聞くことができました。



〔調理実習の様子〕

高校卒業の資格に加え、確かな技能をしっかりと身につけられる学校だと感じました。

卒業後の進路は、約6割が就職、約4割が進学です。就職先は、各学科で学んだ専門技術を生かせる職で、内定率は毎年ほぼ100%です。進学先は、さらに専門的な勉強をするための専門学校が多いですが、取得した資格を生かし、推薦で大学や短大に進学する生徒もいるそうです。

さらに、行事や部活動にも熱心に取り組んでいます。体育祭や文化祭では生徒が運営の中心となっており、模擬店やファッションショーは毎年盛り上がっているそうです。部活動では運動部、文化部共に、優秀な結果を出していると聞きました。

【保護者の感想】

- ・調理実習を見学しましたが、生徒たちの目が輝いていて、楽しそうに見えました。
- ・調理や服飾関係など、目標が決まっている人にとっては、とてもよい学校だと思いました。
- ・どの学科も、様々な資格が取れることや、施設が充実していることが、魅力的でした。